

User Manual

cMT X Series EasyWeb

目次

目次	0
第一章 システム設定	1
1.1 概要	1
1.2 ログイン方法	1
1.3 ログイン権限	2
1.4 システム設定インターフェース	3
第二章 Webview を使用する方法	12
2.1 概要	12
2.2 Webview を有効にする	12
2.3 ウェブブラウザで Webview にログインする	12
2.4 Webview を使用できない場合	14

第一章 システム設定

1.1 概要

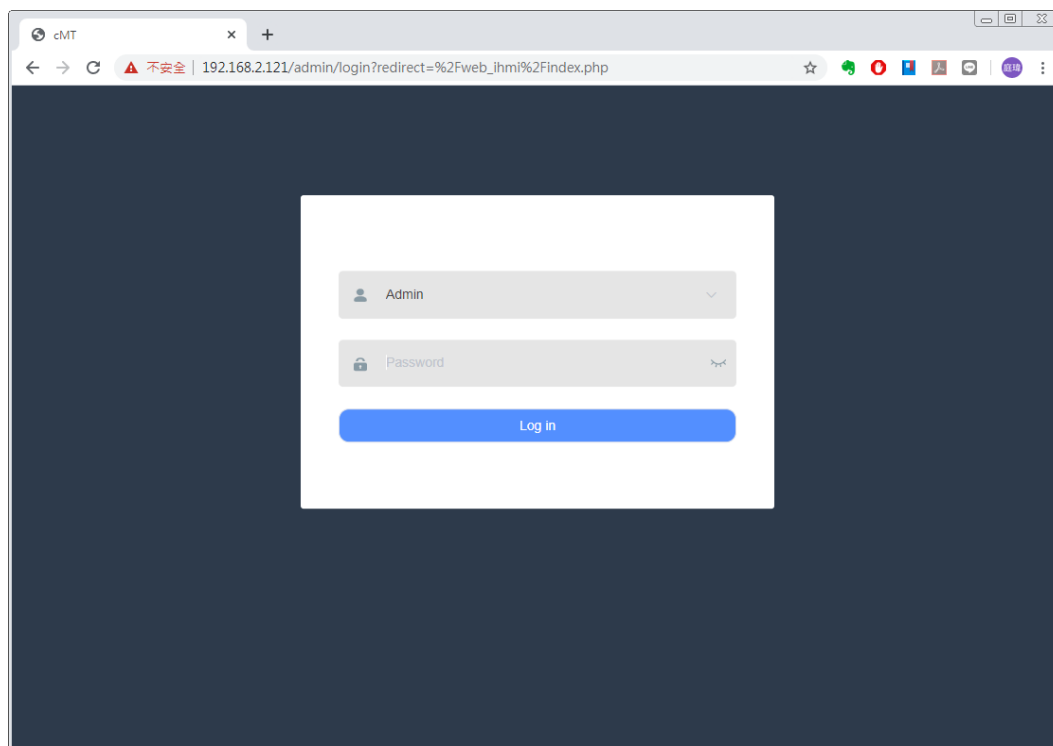
Easyweb 2.0 は cMT X シリーズ HMI 用のウェブインターフェースです。そこで HMI の基本パラメータを設定できる以外、Webview 機能を通じてブラウザで HMI の画面を監視できます。本マニュアルでは、Easyweb 2.0 で設定可能な cMT X シリーズ HMI の機能について紹介いたします。

1.2 ログイン方法


cMT X シリーズ HMI を Ethernet ケーブルに接続した後、以下 2 種類の方法でシステム設定にログインすることができます：

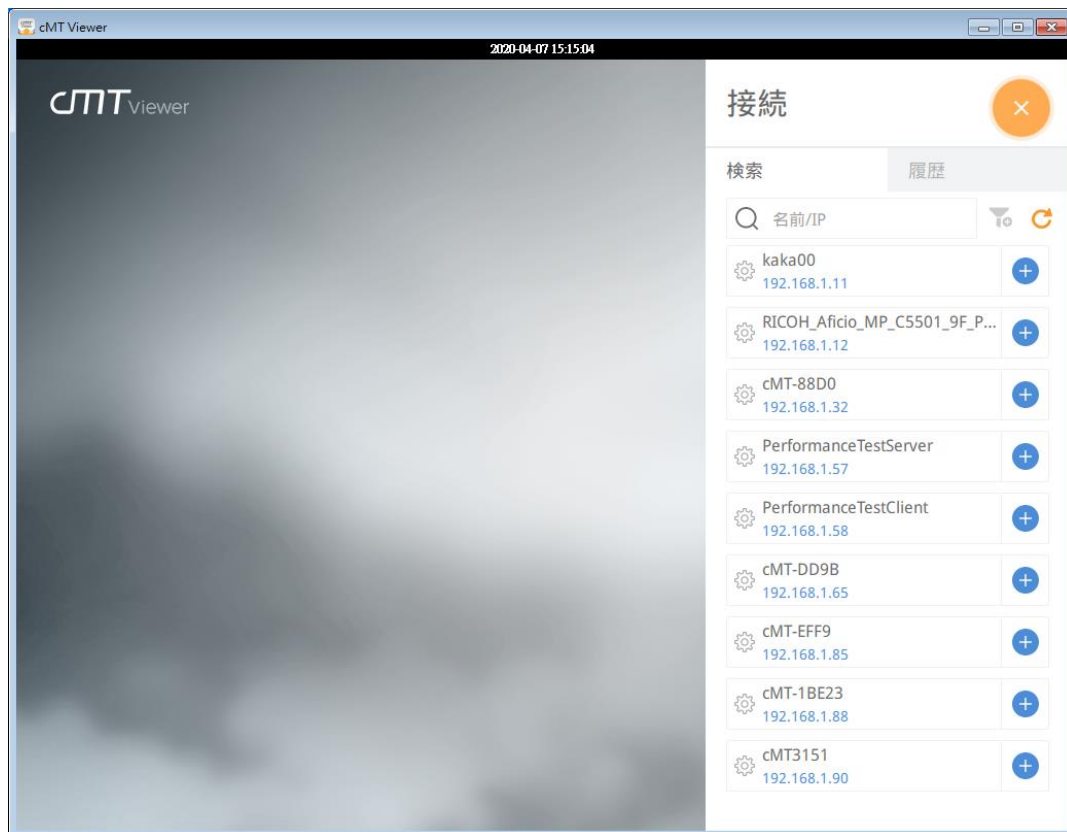
ウェブブラウザで設定

ウェブブラウザ(Windows Edge、Chrome、Firefox)をオープンし、そして cMT X の IP アドレス(例：192.168.2.121)を入力して cMT X の設定ページに入ります。IP アドレスを入力したら Webview が現れる場合、https://HMI_IP/admin を入力して Easyweb 2.0 システムログインページを開いてください。



cMT Viewer 装置で設定

cMT Viewer を実行し、“検索”タグを選択し、設定したい cMT X で“”ボタンをクリックすれば、cMT X の設定ページに入ることができます。



1.3 ログイン権限

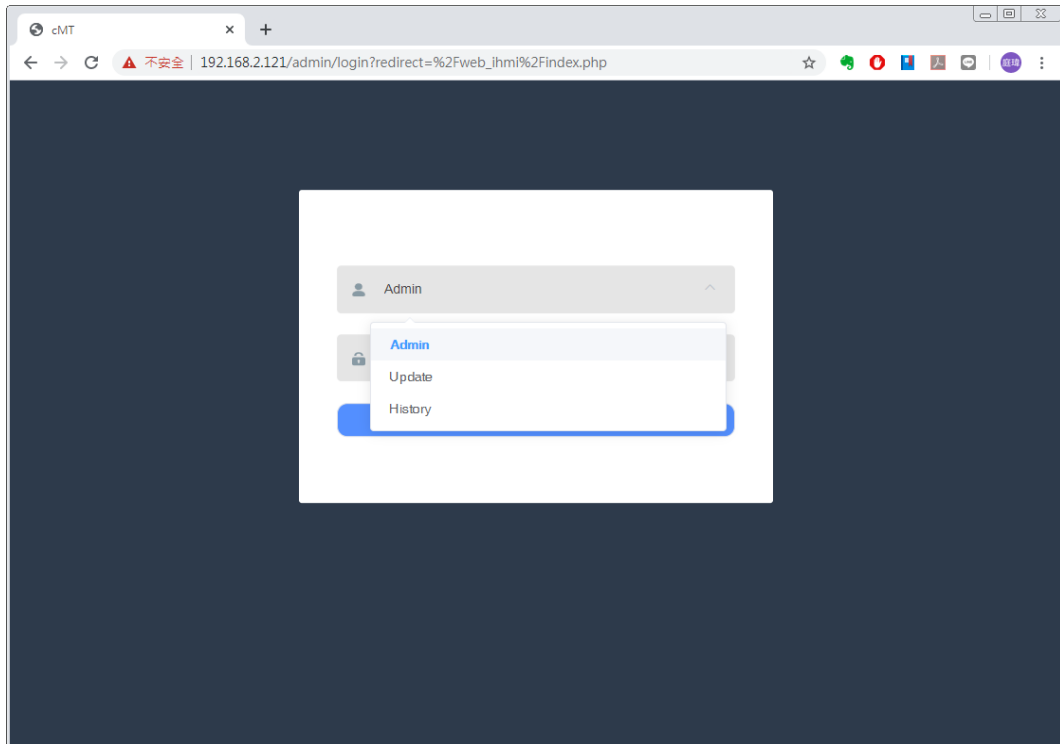
権限が 3 種類に分けられます：

[Admin]：最大の権限を持ち、全ての項目を設定・変更できます。

[Update]：変更できる項目が[Admin]より少ないです。セキュリティを考慮するため、設定に入る前に、パスワードを入力する必要があります。

[History]：パスワードを入力する必要があります。ログインした後、履歴データをバックアップできます。

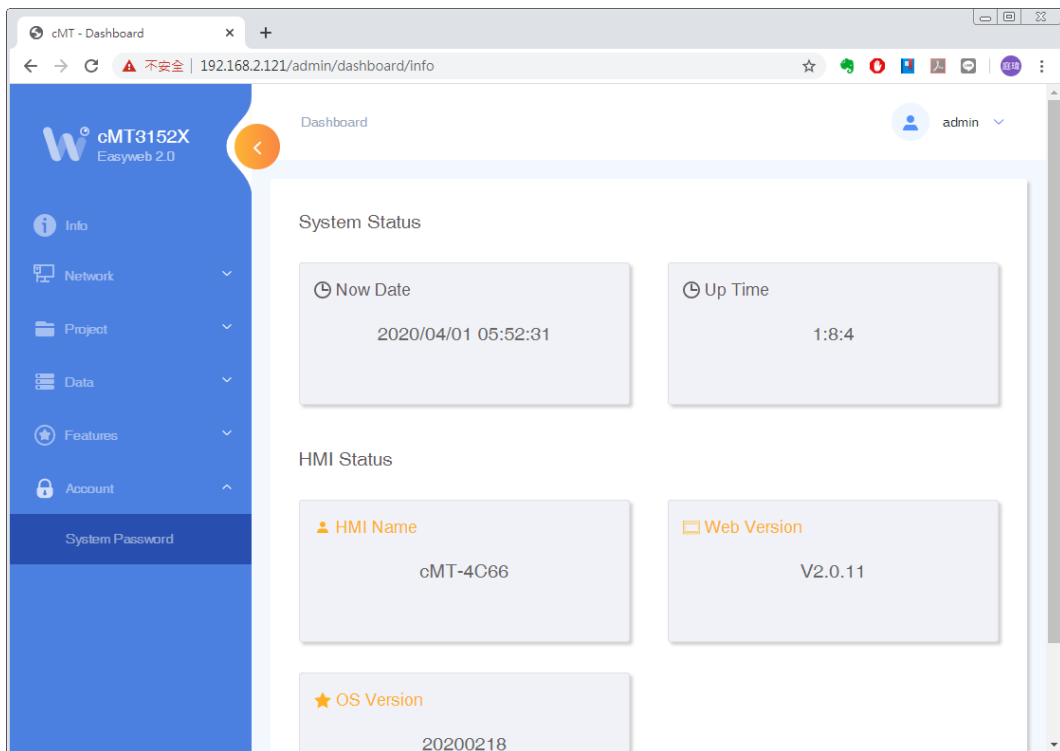
デフォルトパスワードは 111111 で、ログインした後、System Password で各権限のログインパスワードを変更できます。



1.4 システム設定インターフェース

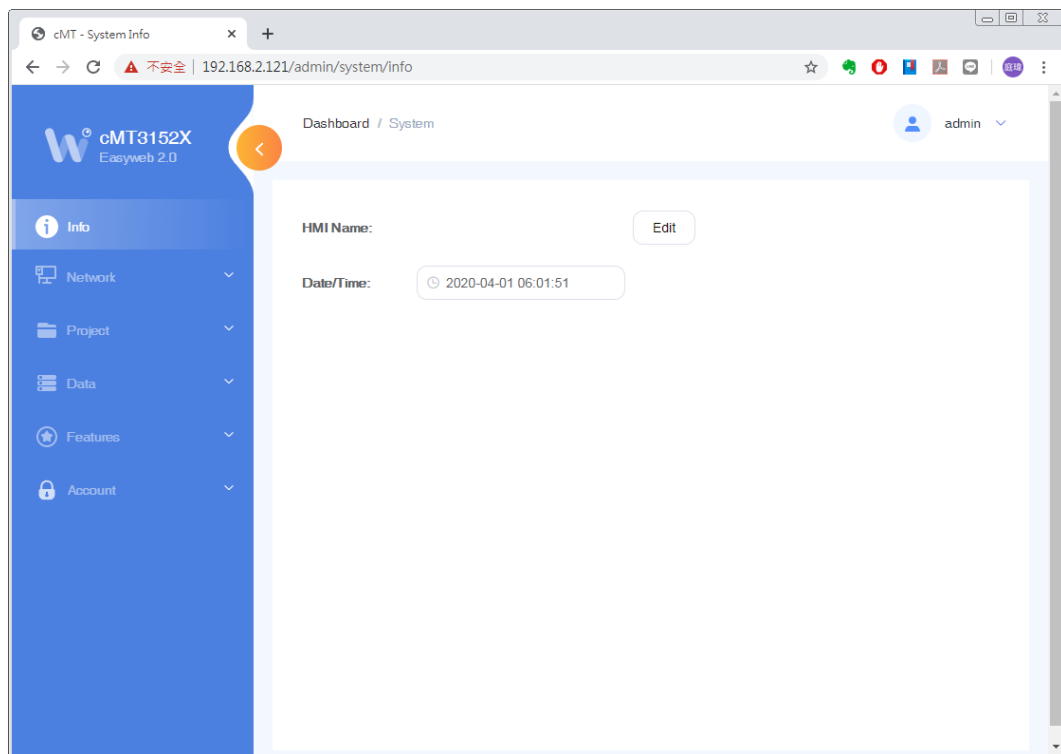
Dashboard

ログインに成功したら、システムと HMI の基本パラメータが見られます。



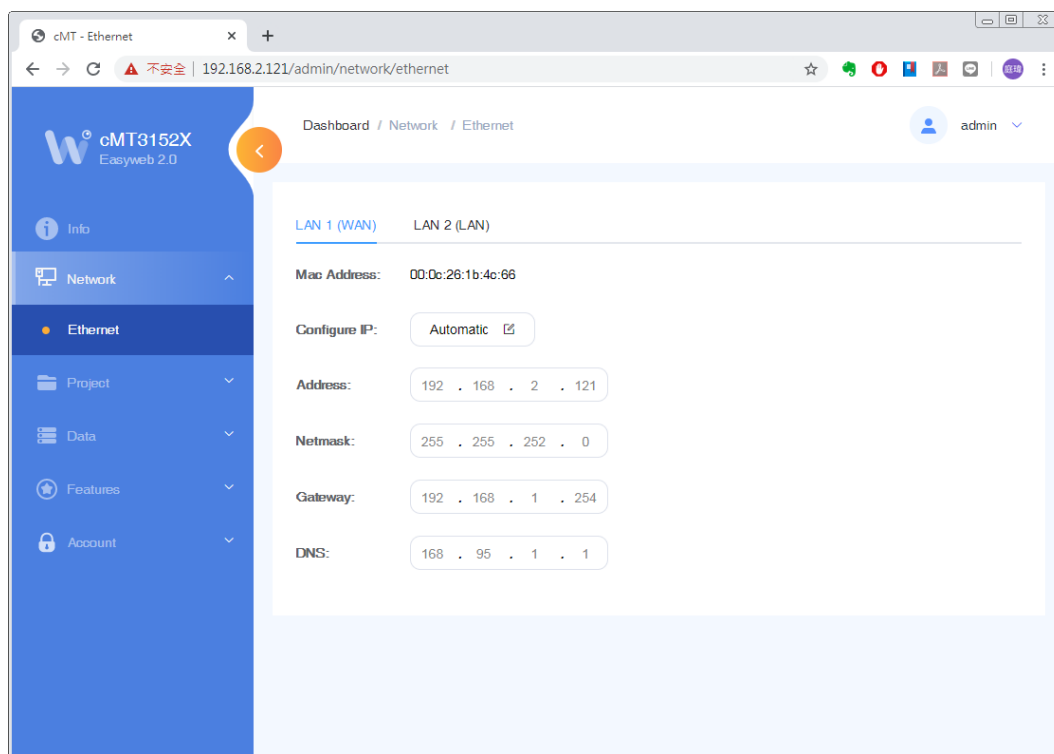
Info

本タブで HMI 名及び表示時刻を変更できます。



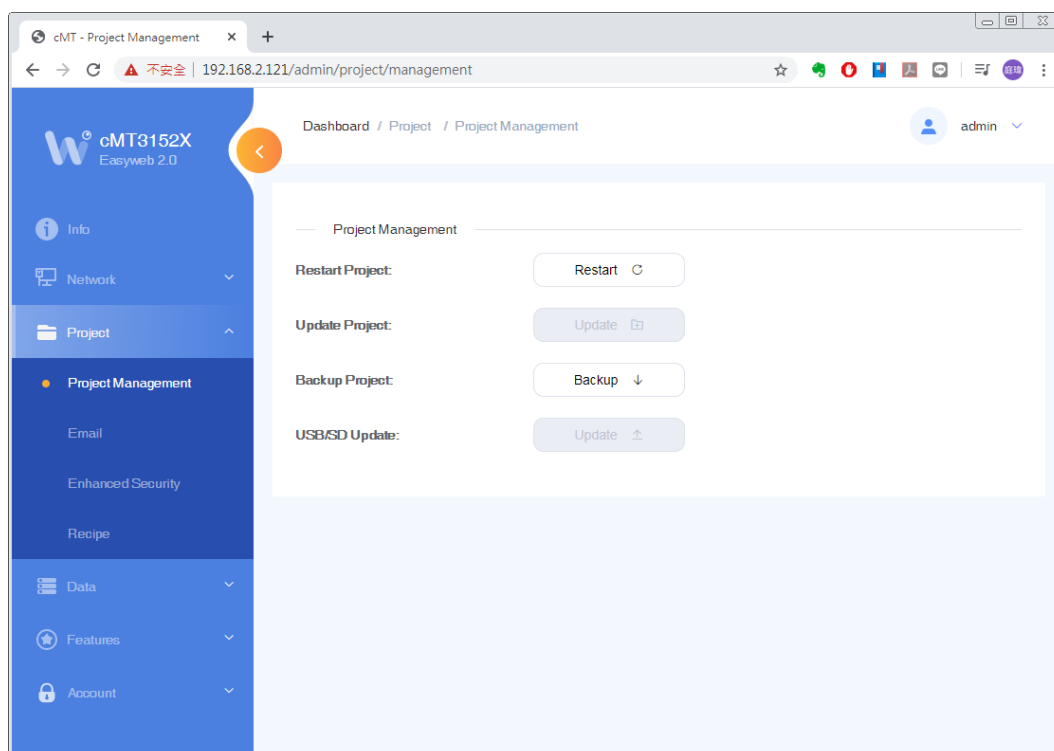
Network » Ethernet

Ethernet ポートの IP アドレスを設定します。



Project » Project Management

プロジェクトを再起動します。或いはプロジェクトを更新・バックアップします。



Project » Email

E メール連絡先のグループ及びメールアドレスなどの設定を行います。

Dashboard / Project / Email

SMTP Contacts Upload

*Host: smtp.gmail.com

*Port: 587

*Username: test@gmail.com

*Password:

*Confirm Password:

Authentication: ☒

Encryption: ☐ None ☒ TLS ☐ SSL

Sender Information

*Name: Local HMI Use HMI Name

Project » Enhanced Security

ユーザーアカウントの操作権限及びパスワードの設定を行います。

Dashboard / Project / Enhanced Security

Accounts Import User Accounts

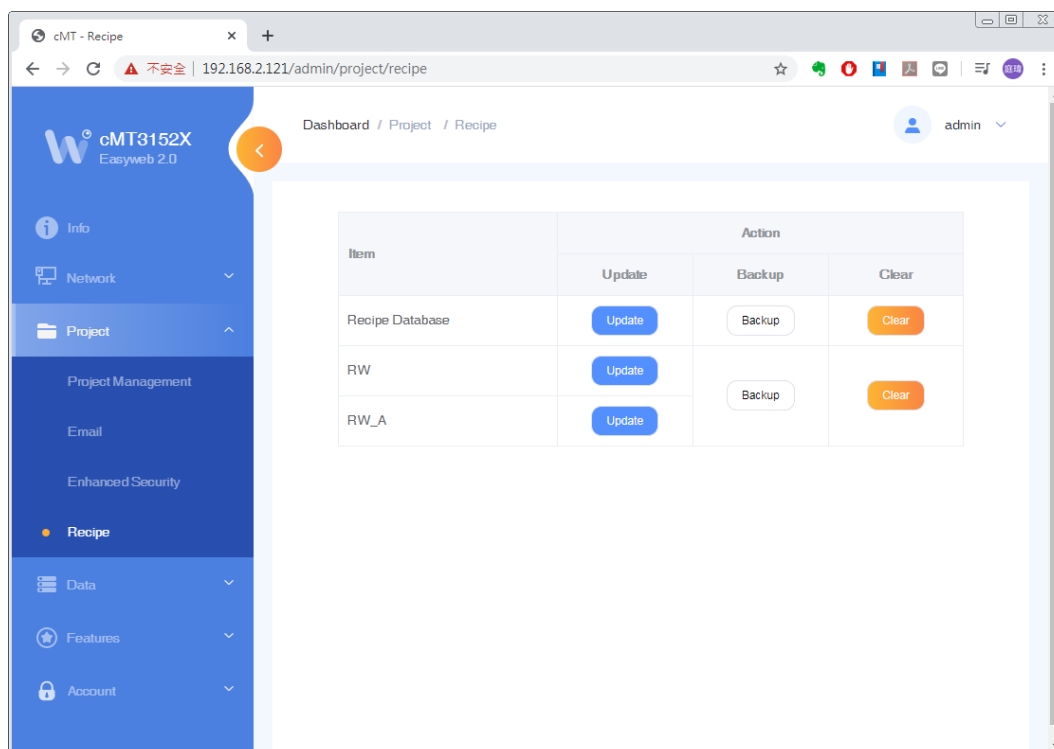
Add Account Save

Please click [Save] button after editing data

ID	Hide	Account	Password	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1		admin	111111	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
2		user1	111	✓								
3		user2	222	✓	✓							
4		user3	333	✓	✓	✓						
5		user4	444	✓	✓	✓	✓					
6		user5	555	✓	✓	✓	✓	✓				
7		user6	666	✓	✓	✓	✓	✓	✓			

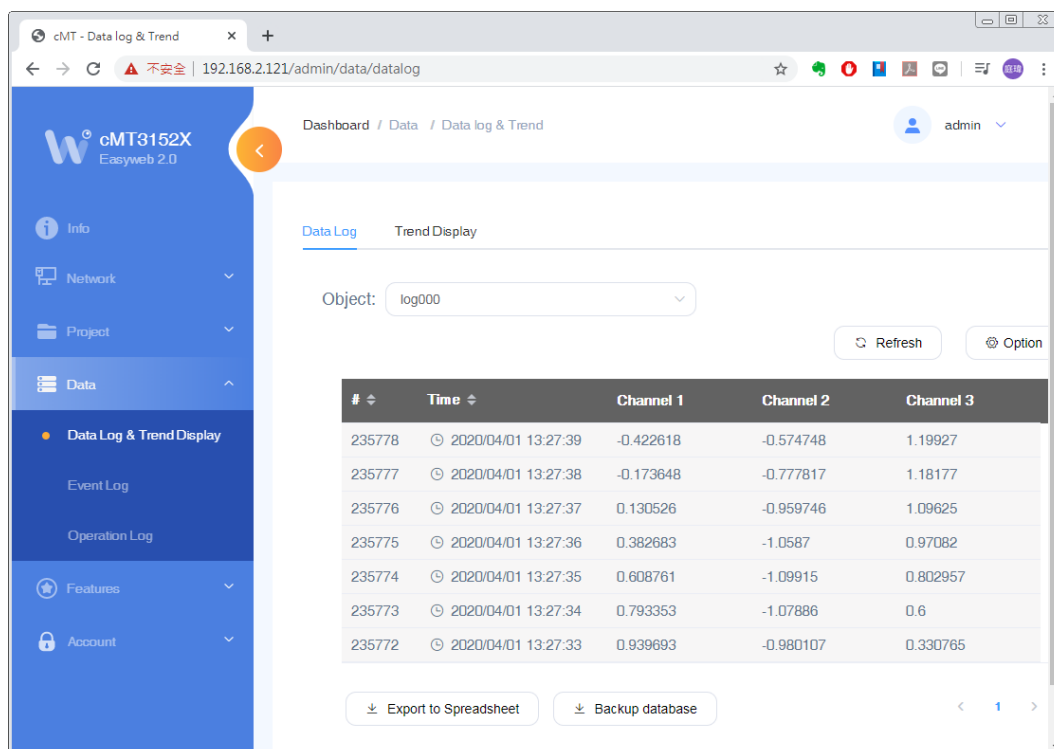
Project » Recipe

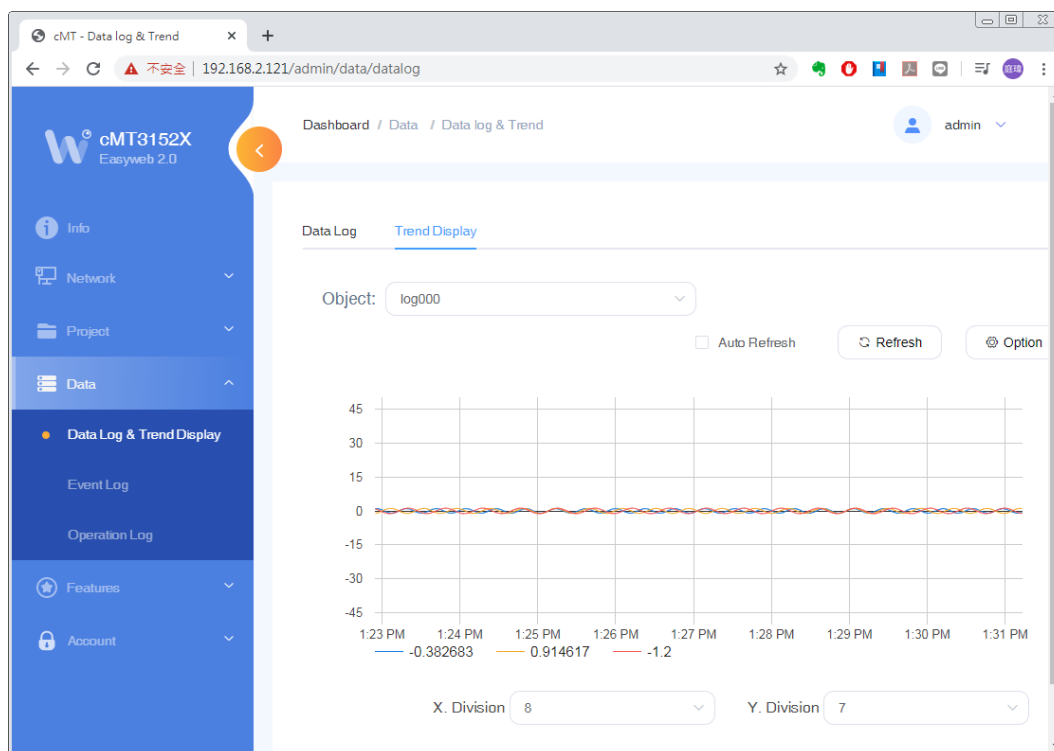
HMI 内のレシピデータを更新、バックアップまたは消去します。



Data » Data Log & Trend Display

HMI 内のデータログ及びトレンド図を表示します。データをエクスポートしてバックアップすることもできます。





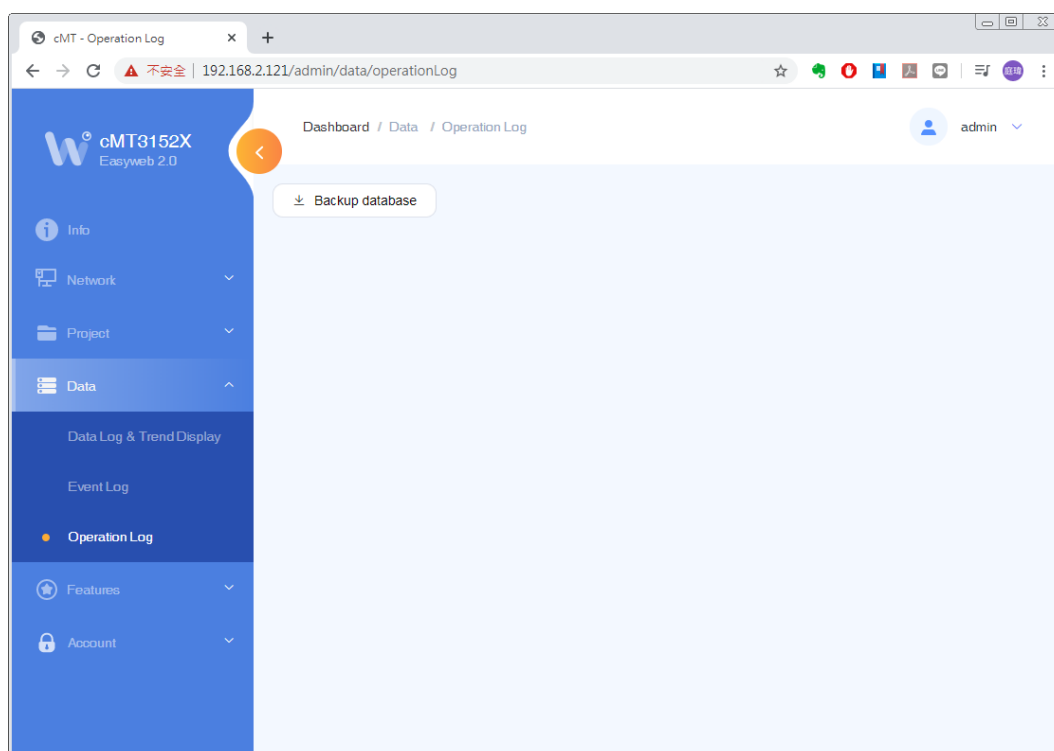
Data » Event Log

HMI 内のイベントログを表示します。データをエクスポートしてバックアップすることもできます。

#	Category	Event Message	Event trigger time	Return to normal time	Occurrence count
1	1	Tank Error !!	2020/04/01 13:31:25		31
2	1	Machine Error !!	2020/04/01 13:31:25	2020/04/01 13:31:31	44
3	255	Start Memory Test	2020/04/01 13:31:17		1
4	1	Flow Speed Error !!	2020/04/01 13:31:12	2020/04/01 13:31:20	17
5	1	Machine Error !!	2020/04/01 13:31:10	2020/04/01 13:31:18	43
6	1	Tank Error !!	2020/04/01 13:31:06	2020/04/01 13:31:15	30

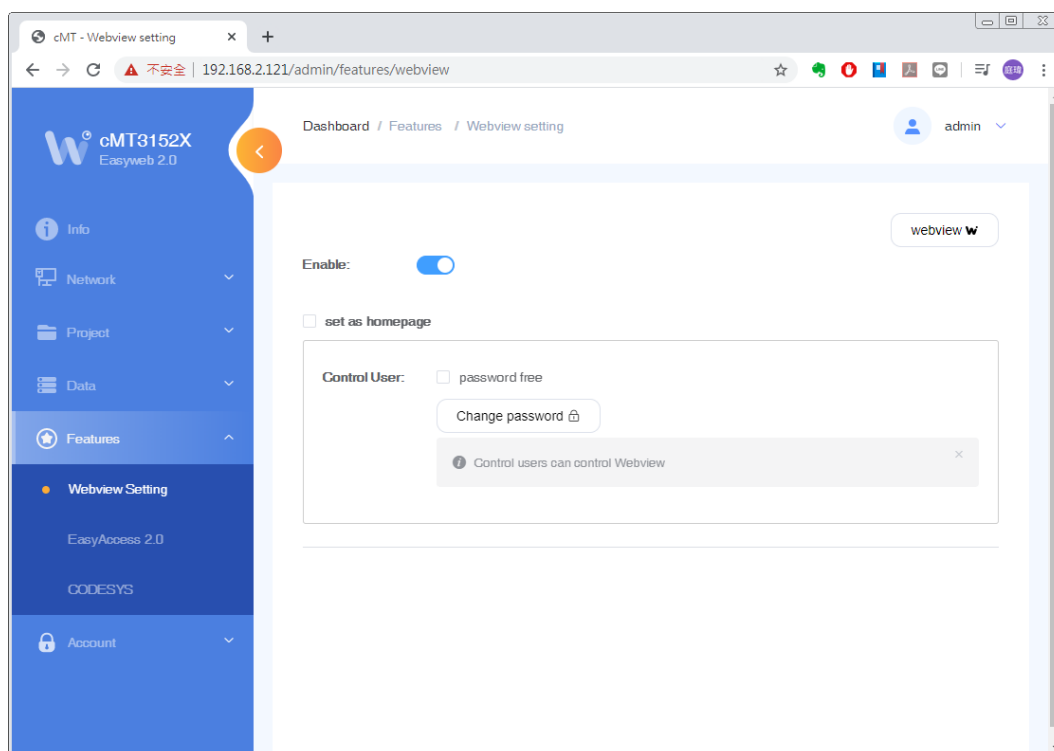
Data » Operation Log

ここで操作ログをエクスポートしてバックアップできます。



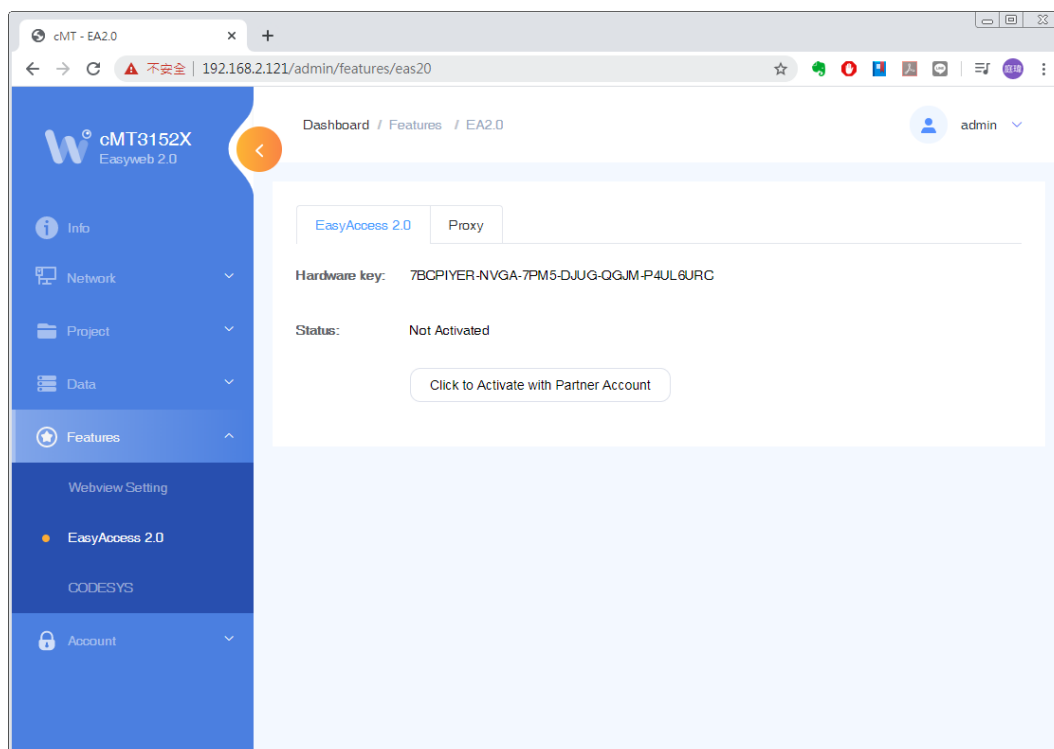
Features » Webview Setting

Webview 機能及びユーザー権限を有効にします。使用方法の詳細は第二章で説明します。



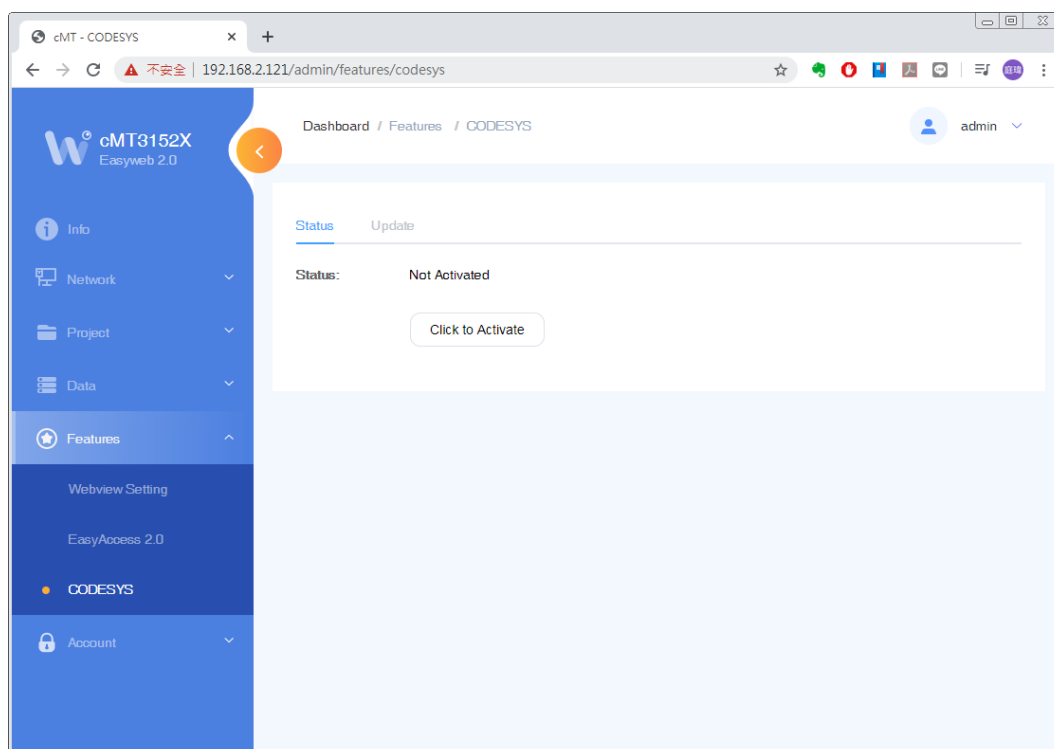
Features » EasyAccess 2.

EasyAccess2.0 をアクティベートし、プロキシサーバー関連の設定を行います。



Features » CODESYS

CODESYS をアクティベートし、ファームウェア更新関連の設定を行います。



Account » System Password

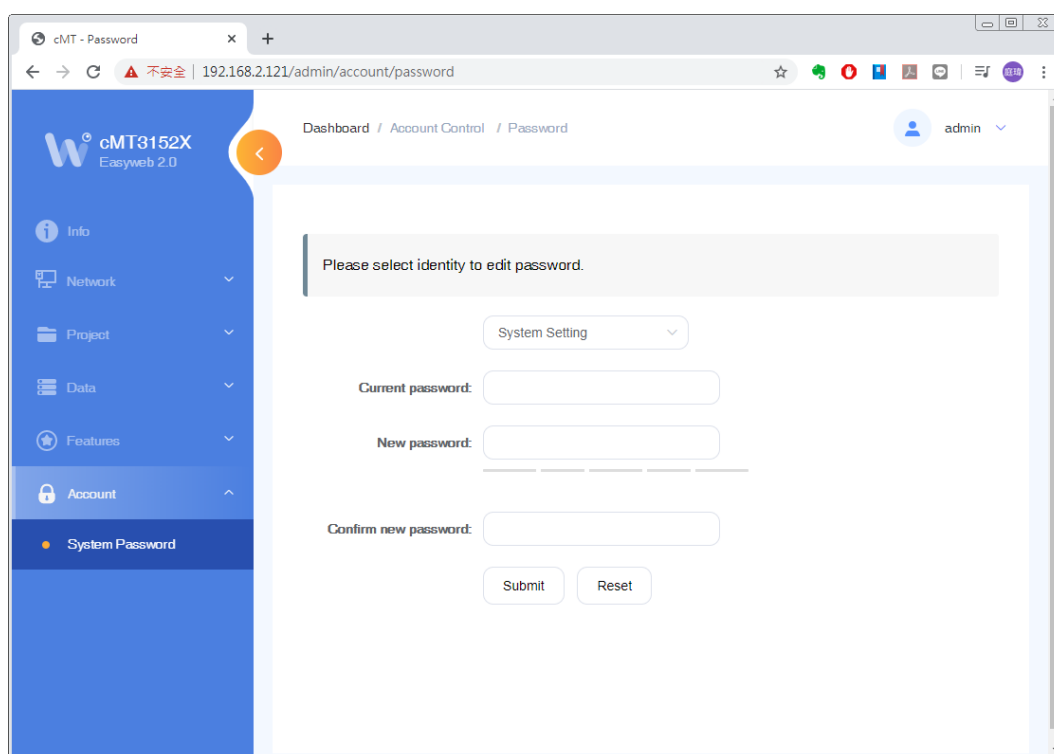
権限が 4 種類に分けられます : System Setting、Update Project、History、User です。デフォルトパスワードは全部 111111 です。

[System Setting] - 全ての権限を持ち、ファイルのアップロード・ダウンロード、履歴データのバックアップ、各権限のパスワードを変更することができます。

[Update Project] - このパスワードでファイルをアップロード・ダウンロードし、履歴データをバックアップすることができます。

[History] - このパスワードで FTP Server にログインし、履歴データをバックアップすることができます。

[User] - このパスワードで cMT Viewer にログインします。上記 3 種のパスワードを cMT Viewer で使用されることができます。



The screenshot shows a web browser window with the URL `192.168.2.121/admin/account/password`. The page title is "cMT - Password". The sidebar on the left has a blue header with the "w cMT3152X Easyweb 2.0" logo. The sidebar menu includes "Info", "Network", "Project", "Data", "Features", "Account", and "System Password" (which is highlighted). The main content area has a breadcrumb "Dashboard / Account Control / Password" and a user profile "admin". A message says "Please select identity to edit password." Below this is a dropdown menu currently set to "System Setting". There are three password input fields labeled "Current password:", "New password:", and "Confirm new password:". At the bottom are "Submit" and "Reset" buttons.

System Setting

Update Project

History

User

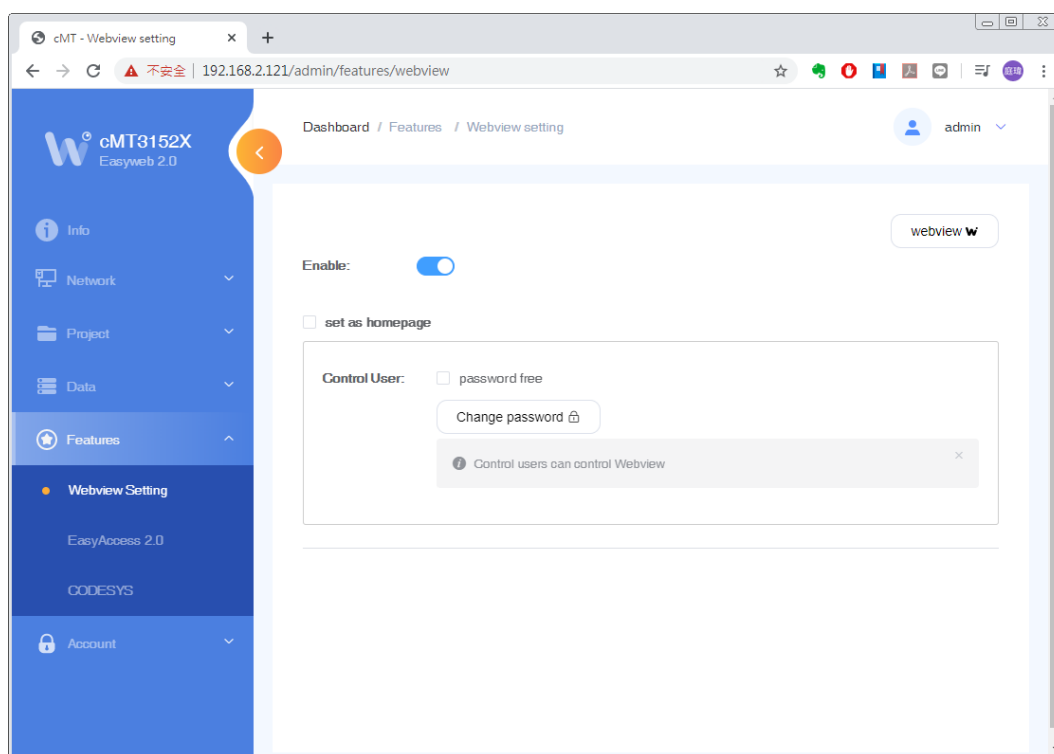
第二章 Webview を使用する方法

2.1 概要

cMT X シリーズ HMI はウェブブラウザ(Windows Edge、Chrome、Firefox)に通じて直接にウェブページで HMI の画面を閲覧・操作することに対応しています。同一時間では 4 名のユーザーが同時にログインするのをサポートします。

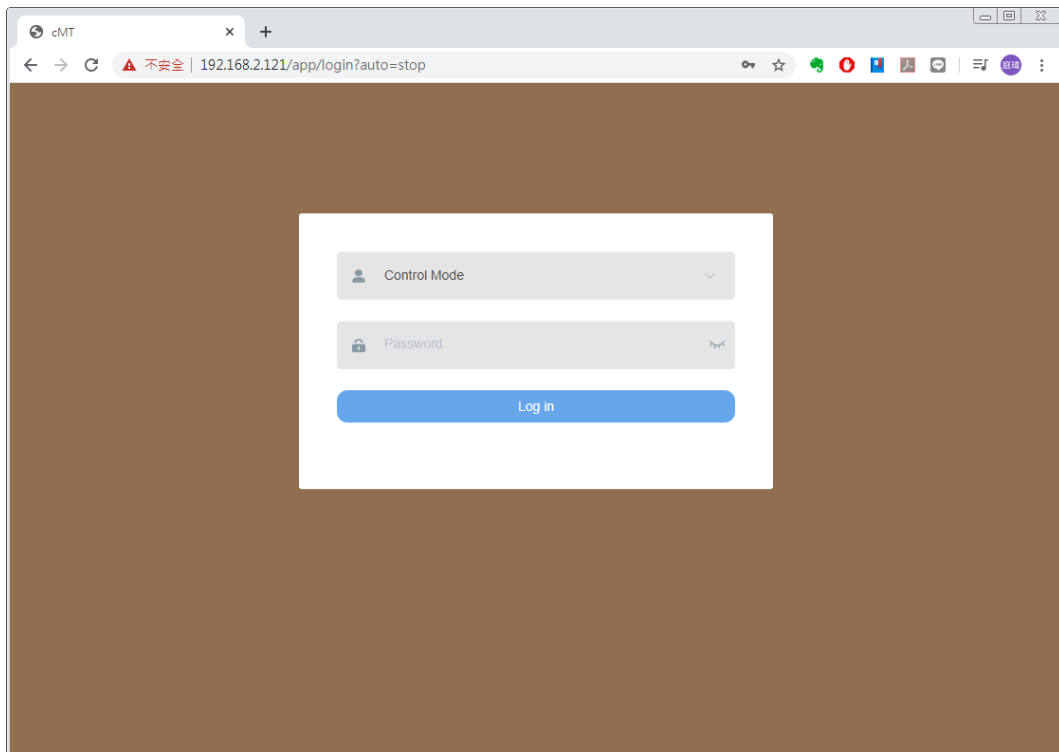
2.2 Webview を有効にする

Easyweb 2.0 にログインし、Webview Setting の Enable を ON にします。ここで Webview 機能を使用するためにパスワードを入力するかのを設定できます。

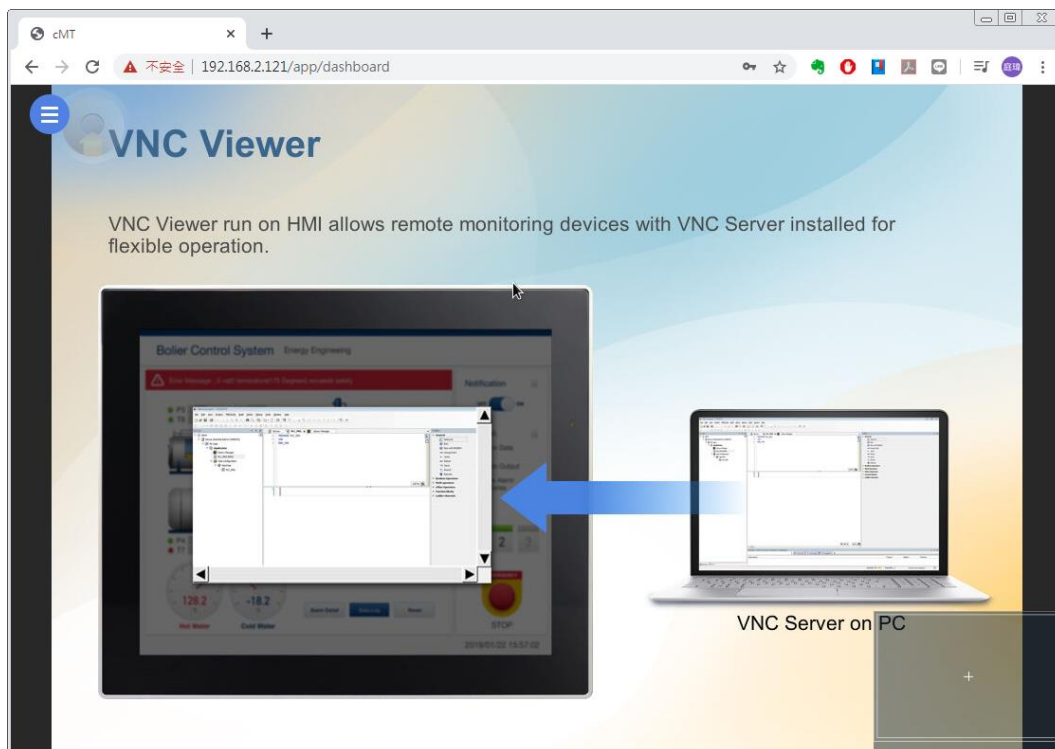


2.3 ウェブブラウザで Webview にログインする

Step 1. ウェブブラウザをオープンした後、cMT X シリーズの Webview ウェブアドレス(例えば: 192.168.2.121/app/dashboard)を入力します。Webview 設定ページで“Set as homepage”にチェックマークを入れたら、直接に IP アドレスを入力すればいいです(例えば: 192.168.2.121)。パスワードを入力した後、Webview インターフェースに入ることができます。



Step 2. ウェブブラウザは HMI の画面を表示します。HMI の解像度がウェブブラウザの解像度を超えた場合、右下隅の白いフレームをドラッグして HMI 画面の表示範囲を移動させることができます。



Step 3. 左上隅のツールバーは 3 つのコーナーに分けられます。下図に示したとおり、左から右に数えると、第 1 コーナーは表示方式で、ここでウインドウサイズに合わせ

て表示するか、或いは HMI の解像度に合わせて表示するかを選択できます。第 2 コーナーはツールバーと HMI 画面表示範囲の位置設定です。第 3 コーナーはシステム設定ページのログイン、或いは Webview のログアウトです。



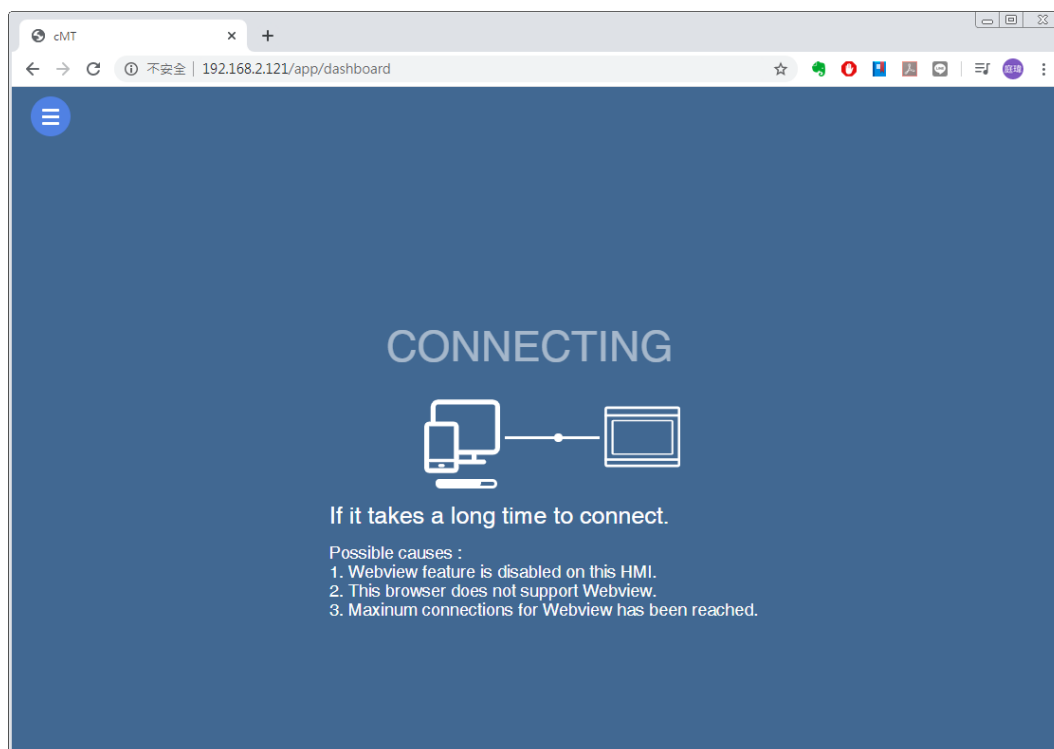
Note

- Webview で“Set as homepage”を選択した場合、ブラウザで直接に HMI IP アドレスを入力すれば、Webview インターフェースに入られます。パスワードを忘れた場合、https://HMI_IP/adminを入力すればデフォルトシステム設定ページに戻られます。これでパスワードの紛失で使用できなくなる状況を避けます。

2.4 Webview を使用できない場合

Webview にログインしたところ、接続中の画面が表示された場合、以下のような可能な原因をご参考し、適切な行動を取り問題解決を試してください。

1. 当該 HMI は Webview 機能を有効しましたか。
2. ブラウザが Webview 機能を対応していない可能性があります。Windows Edge、Chrome、Firefox でログインしてみてください。
3. 同一時間で 4 名以上のユーザーがログインしています。



Windows®は米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

CODESYS is a trademark of 3S-Smart Software Solutions GmbH.

本ドキュメントに記載されている各社名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

本ドキュメントの記載内容は、予告なく変更する場合があります。